

# 平成30年度 指定管理業務 評価票

久宝寺緑地	【指定管理者】都市公園久宝寺緑地 指定管理共同体	【指定期間】平成30年4月1日 ~ 平成35年3月31日	【所管課】 八尾土木事務所 都市みどり課
-------	-----------------------------	------------------------------	-------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への積極的な挨拶や対話によって、親近感を持っていただけるように心がけた。また、受付や園内には来園者を歓迎するクラフトや装飾を季節ごとに飾り、季節感の演出を行った。</li> <li>維持管理業務(清掃業務)を活用し、エル・チャレンジをはじめとした障がい者および生活困窮者の就労訓練の場を提供した。</li> <li>巡視チェックシートの定期的な見直しを行い、瑕疵の早期発見に努めた。</li> <li>本社管理、所長、公園スタッフによるバリアフリーチェック(ハートフルゲート点検整備・多目的トイレ点検、園内ハザードの点検)を月1回実施しました。また、巡視の研修を兼ね、公園スタッフを毎回1名参加させた。</li> <li>防災公園としてISO22301を取得し、発災時に後方支援拠点として機能できるよう計画した。年2回の府との防災訓練、12月には公園独自の訓練、研修を予定している。</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>久宝寺緑地の特性を理解し、利用者目線に立った運営管理を行った。経年劣化が進む公園設置物について、ペンキの塗り直し等、美化に努めました。特に防災公園としてISO22301を維持できるようPDCAサイクルに沿った運営管理を行なった。</p>	A	<p>○「健康と生きがいを支える公園や防災公園として位置付けられた設置目的を理解し、老朽化した施設を安全に利用できるよう、直営作業で迅速に補修することができている。また、インフォメーションコーナーに寄せられた意見を公園運営にフィードバックしている。</p> <p>○防災公園として非常時の行動がスムーズにできるよう、訓練や研修を重ねている。また、その結果を、次回に活かせるよう研究を行っている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>防災公園としての機能を発揮できるよう適切な管理運営を行っている点、非常時の行動がスムーズにできるよう、訓練や研修を重ねている点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園内の禁止事項や利用指導の考え方、接し方について、全職員が参加する週1回の工程会議、月1回の責任者会議、および朝夕の場で職員の認識を統一した。</li> <li>BBQ等の繁忙期の巡視強化を行い、平等な利用を促進するため利用指導を実施。今年度は特に台風によるBBQ利用禁止を徹底し、抜け駆けのBBQ利用が発生しないよう留意した。</li> <li>オーパスシステムによる施設予約を適切に実施した。</li> <li>各施設の大会使用日を調整するため、大会調整会議12月に実施する予定。</li> <li>施設案内やイベント情報についてはHPやFB、季刊誌、ローカルFM局などを通じて幅広く利用者に提供することに努めた。近隣自治会(長瀬東公民館・大連自治会・久宝寺・加美東連合町会)や小学校(大連・加美東・久宝寺)への機関紙配布(H30年度6500部)を継続した。また、八尾市の協力を得、主要イベントの報道機関への広報を実施した。(シャクヤク園、きらきらナイト、イルミネーション)</li> <li>車椅子で利用される方のための利便性向上のため、バリアフリーチェック(ハートフルゲート点検整備・多目的トイレ点検、園内ハザードの点検)を月1回実施した。また、今年度は当事者によるバリアフリーチェックも実施した。</li> <li>久宝寺緑地ヒーリングガーデンナークラブの活動支援を行うことで、普段公園に来ることができない利用者の活用促進に努めました。</li> <li>プール前売店は一般公募により公平性を確保した。</li> <li>平等利用のため、アンケート調査を各種イベント時に実施し、より多くの利用者の声を聞くことに努めました。(シャクヤク園、プール等)</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>利用者の方に平等にご利用いただくため、より多くの方にご利用いただけるよう、HPやFBに加えFMちやおなどのメディアでの情報発信に努めた。定期的な職員会議や朝礼、夕礼にて職員の意識統一を図り、利用指導時の対応に統一性を持たせることが出来た。</p>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○公園内の禁止項目について、管理事務所職員の認識を統一し、注意する場所や場面がぶれない様にしており、不平等利用で苦情など寄せられることは無かった。</p> <p>○障がい者団体の協力を受けてバリアフリーチェックを独自に行い、改善に繋げている。</p> <p>○情報提供では電子情報の発信を常に行うと共に、イベントやプール開催時には、機関誌やチラシを地域(自治会や近隣小学校)に多数配布し集客に繋げた。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。</p> <p>職員の認識を統一している点や、平等な公園利用に向けた広報活動や、様々な立場の利用者に対する公園利用促進の取り組みは評価できる。</p> <p>引き続き、あらゆる立場の利用者の公園利用促進に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	<p>公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組みられているか。)</p> <p>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に引き続き、スポーツハウスのコインロッカーにコイン式温水シャワーを設置し、ランニングステーションとしての機能を維持した。</li> <li>・月例のバリアフリーチェックに加えて、当事者参加のバリアフリー踏査を実施し、当事者の方から公園利用の障壁となる項目を調査した。調査の結果を受け、入口ゲートの車止めポール開放カ所を2カ所増やし、計4カ所を実験的に開放することにした。その他、設備に関するものは大阪府に報告した。</li> <li>・有料BBQコーナーを試験的に開設し、手ぶらBBQなど、手軽にBBQを楽しめる事業を開始した。</li> <li>・8月の打ち水イベントでは、優勝者にペットボトルロケットを発射してもらい、子供たちに科学的興味を持ってもらえる趣向を加えた。</li> <li>・11月の防災フェアでは、府立八尾高校の吹奏楽部に出演してもらい、来場者に演奏を楽しんでもらえるようにした。また、起震車や自転車シミュレータなど、昨年度にはない出展を用意した。</li> <li>・中央広場のLEDイルミネーション(12/1点灯)は、昨年に引き続き照明デザイナーにイルミネーションをデザインを依頼し、台風被害によって伐採した樹木を考慮して、新しいデザインで魅力アップを図った。</li> <li>・文化の日に久宝寺寺内町をご案内するコースを継続実施することにより新しい公園利用者の開拓に努めた。</li> <li>・園内掲示によるQRコードの活用</li> <li>・積極的広報活動としてのFBの運用</li> <li>・FMちゃおへの出演および情報発信(月1回)</li> <li>・季刊誌「久宝寺緑地しんぶん」の発行(年4回)</li> <li>・久宝寺緑地未開設地区を混雑時(繁忙期)の臨時駐車場として活用。</li> <li>・福祉においては生活困窮者等を対象とした就労訓練及び、訓練就労後の居場所づくりとして活用。</li> </ul> <p>・年間来園者数11月時点累計:1,290,308 平成29年度(11月末時点):1,385,031</p> <p>・施設稼働率:11月末日時点 野球場:84.7% 陸上競技場:47.7%</p> <p>・イベント実施件数 自然学習関連:13件 体力づくり関係:2回/月 が2件 季節のイベント:10件 ワークショップ(みどり塾、公園主催):22件 公園マルシェ:1回/月 その他:7件</p> <p>【自己評価】 今年度は「災害級」と形容された猛暑や、9月の台風21号による樹林地の甚大な被害により、八尾河内音頭祭りやどび流し、定例のイベントの中止、施設利用のキャンセルも含め、公園利用に大きな影響があった。しかしながら、その後は応募時に提案した利用者増加の工夫や魅力の創出の努力を続け、11月17日防災フェア、12月1日のきらきらナイトは大勢の来園者でにぎわった。</p>	A	<p>■にぎわい施設の利活用で応募時の計画書に沿った事業実施ができています。</p> <p>○前年から実施しているスポーツハウスの温水シャワーや、利用繁忙期の臨時駐車場開設等を継続すると共に、利用の向上や改善策として、手ぶらで来てバーベキューができる有料コーナーを設置し好評である。</p> <p>○出入り口車止め柵の拡幅を行って、車いすや子供を乗せた自転車の通行をスムーズできるようにして、利用者から好評を得ている。</p> <p>○にぎわい施設として公園内に設置されたローソン店舗内に、インフォメーションコーナーを設置し、防災意識の向上、みどりの相談、ワークショップ、マルシェを開催し利便性の向上を図った。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。</p> <p>にぎわい施設として公園内に設置されたコンビニ店舗内にインフォメーションコーナーを設置し、防災意識の向上、みどりの相談、幼児コーナーの設置、ワークショップ、マルシェを開催し利便性の向上を図った点、ならびに車いすや子供連れの利用者に対する配慮等は高く評価できる。</p> <p>引き続き、幅広い利用者に対する利便性向上に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
(3) 利用者の増加を図るための 具体的手法・効果	収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に 取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。) (※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載 可)	軟式野球場を利用したサッカー教室 年度末の3月1日より実施予定。現在サッカー協会と調整中。  ・有料BBQの試行実験 第1期 4/20 - 5/31、第2期 7/14 - 8/31 に実施した。第3期として、9月と10月の実施を予定していたが、台 風21号被害のためBBQエリアが使用できず、第3期は中止した。 利用は、土日祝の休日がほとんどであったが、各期それぞれ1500人、1200人の利用があった。  ・ノルディックウォーキング用品の販売 ポールやアクセサリの販売 11月末の売り上げ: ¥196,720-  ・スポーツハウスのランニングステーション事業 コインロッカー及び温水シャワー 11月末の売り上げ ¥37,900-	A	■事業実施計画書の提案に沿った 管理が出来ている。  ○有料バーベキュー場の試行実 施は大きなトラブルや苦情など 無く、利用者からも好評であり、 継続実施や範囲の拡大・期間延 長の見込みが見ついた。 ○軟式野球場の外野芝生を利用 したサッカー教室開催は、サッ カー協会との利用方法や料金の 調整が進んでおり、利用幅や利 用人数の拡大が期待できる。 ○硬式野球場のグラウンド状況が 向上し、高野連から高い評価を 受けるようになった。夏の大会予 選日数拡大の話もあり、関連し た収益が期待できる。	A	事業実施計画書・公園管理要 領等に定める内容を適切に実 施できている。 有料バーベキュー場の試行実 施、軟式野球場の外野芝生を 利用したサッカー教室開催な ど、新たな試みに積極的に取り 組んでいる点は評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運 営管理に努められたい。
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の 管理への反映がなされたか。(接客等の職員研修の実 施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	【実績】 ・相談苦情受付窓口の配置対応(所長・副所長) ・苦情・要望処理簿等の確実な記録と、職員間の情報共有 ・苦情を受けた場合、必ず、今後の対応を考え、改善に努め、職員間で情報を共有。 ・相談・苦情への対応時、苦情を申し出た利用者に対しての経過報告を実施。 ・BBQ繁忙時の利用指導の強化 ・9月、10月のBBQ利用中止期間中は、知らずにやってくる人を駐車場でみつけ、BBQを設営する前に中止であ る旨を伝えるよう努力した。 抜け駆け的にBBQをしている利用者には、丁寧に説明し、中止していただいた。 ・犬の飼い主へのマナー向上を訴える「ドッグスクール(犬のマナー教室)」実施。 ・苦情の内容によっては大阪府と情報を共有できるように速やかに報告した。 ・事件発生時には警察、とくに久宝寺派出所と緊密に連携し、夜間巡回の強化を依頼。 ・除草作業などの際は、事前に近隣住民にポスティングすることで周知しました。 ・接客と利用指導について考える研修を実施(11月2日に実施)し、職員の接客技術の向上に努めた。  【自己評価】 ・お客様(公園利用者)へ丁寧かつ迅速に対応を行うことでトラブルの未然防止に努めた。特に、日ごろから利用 者とのコミュニケーションや関係性を重視し、挨拶から始まる会話を増やすことでよい関係を作った。	A	■事業実施計画書の提案に沿った 管理が出来ている。  ○バーベキュー利用をはじめと した様々な公園内禁止行為や危 険行為に対して、素早く丁寧に 説明されていたため、影響が拡 大する苦情などは無かった。 ○台風被害によりバーベキュー エリアが長期間の利用中止に なってしまったが、HP等での情 報発信や、利用中止を知らずに 来られた方には駐車場の料金所 で丁寧な説明を行うなどの対応 を行った為、利用者の方から大 きな苦情は無かった。 ○今後は、寄せられた苦情や要 望の分析を行い、土木事務所と 情報を共有して、補修計画や運 営方法の改善に生かす必要が ある。	A	バーベキュー利用における苦 情処理や台風等の被害復旧な どの情報発信、巡視時の注意 喚起、非常時の迅速かつ丁寧 な対応が、トラブルの未然防 止につながっており、評価できる。 引き続き、トラブルの未然防 止、適正な対応に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p><b>実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈りに関しては、台風21号の被害復旧を優先したため、11月までに3回目までの草刈りを終了し、4回目の草刈り区域は翌年の3月に残し、春先の草地をより快適に演出できるように、草刈りの時期を変更。</li> <li>・樹木管理に関しては、景観形成に配慮した剪定を実施。中地区の神武川沿い園路の樹林帯は剪定するとともに、内外の見通しを確保するために下枝の除去も同時に実施。北地区のハギ、東地区のフジは年2回の剪定を行い、樹高を調整し景観に配慮した。園路照明の周囲の樹木は樹高を下げ見通しの良い剪定を実施。枯枝等の除去は安全確保のため日常の巡視報告で常時実施。加えて、樹木剪定時には景観剪定技術を持つものが従事し、剪定、伐採を実施。</li> <li>・花の広場の花木については策定した景観形成計画に基づき、既存の樹木については、時期を選び剪定を行い良好な景観の育成に努めました。</li> <li>・風の広場についても盲人用タイルに記載されている樹木の剪定、施肥を行い、当初の意図が反映されるようにした。</li> <li>・危険木の調査を実施し、該当樹木、枯れ枝等の除去に努めた。</li> <li>・台風被害で倒木、枝折れ樹木の撤去が終わるまで樹林帯を立入禁止テープで囲い、来園者の安全確保に努めた。</li> </ul> <p>・花壇管理については計画に基づき実施した。とくに久宝寺橋では、来園者による草取りができるよう籠の配置を継続している。</p> <p>・芝地管理は施設内芝生を重点的に管理しました。肥料は4月中旬より8月を除き10月まで月に2回の施肥を行いました。刈り込みも管理日が雨天以外は毎週行いました。また、発芽処理剤を4月と11月に散布し、メリケントキンソウ等の有害雑草の駆逐に努めた。</p> <p><b>【自己評価】</b>        近隣住民の要望に応え住宅に近い部分の草刈時期を見直し、管理計画を作成し、実施した。特に施設の芝地は重点的に管理を行い、芝生の回復に努めた。        台風被害復旧作業では、来園者の安全確保に努めた。また、近隣住民からの危険木や落ち葉、枯れ枝の苦情には迅速に対応した。</p>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○台風21号による大量の倒木が発生した。園内通路の寸断、樹林地利用不可などの被害が発生し、一部周辺民家側にも樹木が倒れ掛かった。迅速な復旧作業が行われ、苦情が寄せられること無く、利用してもらうことができた。</p> <p>樹林地やBBQエリアでは利用できない状況が長く続いたが、立入禁止表示や定時の園内放送で注意を呼びかけるなど、事故防止が図られた。</p> <p>○台風被害の復旧に充てるため、除草区域・時期・頻度などを見直し、復旧作業へ経費変更の見直しができる。</p> <p>○花壇管理では、風の広場・花の広場・久宝寺橋上花壇の手入れが特に行き届いており、景観スポットとなっている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。</p> <p>台風21号通過後の迅速な復旧作業が行われたことは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備の定期点検(清掃共)を実施した。</li> <li>・園内の冠水箇所の把握に努め、冠水箇所を解消した。</li> <li>・園内の表示看板・入口の園内地図板の更新と看板の清掃を実施中。(今年度中に完了予定)</li> <li>・「府営公園ごみゼロ計画」に基づき、ごみ箱を完全撤去後、夜間の放置ごみや、巡視時発見ごみを早期回収するなど美観の保護につとめた。</li> <li>・特別清掃として、神武川・免田水路の除草・清掃・浚渫を年2回実施。(5月・9月)</li> <li>・トイレ清掃については、清掃マニュアルを更新し、拭き取り用タオルを拭き箇所に合わせて色分けするなど、見ている来園者にも衛生に気を付けていることがわかるよう配慮した。</li> <li>・巡視時にトイレ点検を行い、トイレトイレットペーパー等を補充。</li> </ul> <p>・バックヤードについて、地震の影響でブロック塀の使用が禁止され、ゴミの集積場所がカラス等に荒らされるのでブルーシートで囲いを行い散乱防止に努めた。産業廃棄物置き場もコンテナ回収を継続実施している。その他園内の清掃は、公園管理要領に従ったスケジュールで実施。</p> <p><b>【自己評価】</b>        年間を通じて日常管理を確実に行うことにより良好な施設管理ができた。バックヤードについては、ゴミ置き場の美化と整地を実施した。</p>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○久宝寺緑地は、地形の状況で園路が冠水し易くなっている。また、木の根の侵入による排水不良や土砂で埋没した集水樹が点在していた。排水管の清掃・排水バイパスの設置・埋没集水樹の復旧などを行い、園路冠水が解消されている。</p> <p>○トイレ清掃は、管理マニュアルを上回る毎日実施されている。清掃方法も来園者から「見られている意識」を持った方法に改善している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>冠水箇所について、排水管の清掃・排水バイパスの設置・埋没集水樹の復旧などを行い、園路冠水が解消されている点などは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年は、7月7日(土)、8日(日)にプレオープン。7月第3週の14日(土)から8月末まで毎日営業した。</li> <li>・久宝寺緑地周辺エリアで新聞の折り込み広告(朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・産経新聞)にて95,000部を配布。</li> <li>・5,000部の自主配布としては、大阪府、八尾市、八尾市保育所、大蓮自治会、大蓮・久宝寺小学校、商工会、コミュニティセンター、ふれあいセンター、新たに加美東小学校へも配布を実施。</li> <li>・旅行情報誌じゃらん、るるぶ、マップル、ぱど、関西ウォーカー、みんなたま等への掲載を実施。</li> <li>・自主発行の久宝寺緑地しんぶん(6,000部)への掲載を実施。</li> <li>・プール内でのイベントを実施。好評の『ヨーヨーゲット大作戦』を開催(8/26参加者280名)。大変好評であった。</li> <li>・ヤシの木は計画に沿って剪定を実施。期間中にもヤシの花の剪定を実施。</li> <li>・券売機室前、ミストの設置。浮き輪等の空気入れにエアコンプレッサーを設置。</li> <li>・プール営業前に監視員を対象に八尾市消防署・日本赤十字社による救急講習を行い、安全意識の向上とAED取り扱い要領の習得につとめた。</li> <li>・ご意見箱及びアンケート箱を設置し、来場者の声を収集しやすい環境を整備</li> <li>・来園者の要望に沿った食堂メニューとプール内売店の販売グッズの充実を図った。また、食品の管理を徹底し、食中毒発生防止に努めるとともに、加工食品のアレルギー表示を掲示しました。</li> <li>・繁忙期には水面監視員を増員し、事故の未然防止に努めました。</li> <li>・清掃専従のアルバイトを採用し、更衣室、トイレ等の巡回清掃の効率化を高め、衛生管理に努めた。毎日、乗用式スイーパーによるプールサイドの清掃を実施。</li> <li>・雷注意報発令時は場内放送で注意喚起を促し、雷鳴があった場合は遊泳を中止し屋内への避難処置を実施した。</li> <li>・厳格な水質管理と適正なる過装置の運用により、プールの水質をより良い状態で維持した。</li> <li>・カラス対策として、日々のゴミの整理を徹底した。</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>厳格な水質管理と適正なる過装置の運用、水面監視員の教育から繁忙期の増員、オープン前の危険箇所の除去(危険木の撤去)等を行うことで、安全な運営と確実な維持管理を行うことができました。特に衛生面の強化を行い、ゴミの整理の徹底と、更衣室の殺虫や臭い対策により利用者に不快感を与えないプール施設の維持管理を行いました。また、開業前のプール洗浄に隣のプール水の利用や期間中のプールへの補給水管理をきめ細かく行い使用水量の節減に努めました。</p>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○開設前の準備作業から、老朽化の激しいプール施設の修繕や補修作業の優先順位を見極め、コストを抑えた作業を行った。このため施設不備による事故や利用制限することなく運営ができた。</p> <p>○指定管理者の企業努力により自走式スイーパーを持ち込み、プールサイドが毎日美しい状況が保たれていた。</p> <p>○水質管理は毎日点検を行うと共に、保健所の検査に加えて公共検査機関で実施することで、水質維持に努めた。また、変形プールの独特の形状から水質にバラツキが発生するが、過去の状況を把握し適時消毒剤を投入し、水質保持を図った。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。</p> <p>監視員の配置や清掃の工夫により利用者の安全・安心の確保に取り組んでいる点、適切な水質管理、プールサイド等の衛生管理を適切に行った点、老朽化の激しいプール施設の修繕や補修作業の優先順位を見極め、コストを抑えた作業を行った点や、自走式スイーパーを持ち込み、プールサイドが毎日美しい状況が保たれていた点などは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)	<p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野球場の重点管理において、今年も黒土を30t投入し、ほぼ計画地盤まで仕上げる事ができ、快適なグラウンドに仕上がりました。</li> <li>・野球場の芝生地管理については、不良箇所毎月目砂を施し、芝生の回復を助長した結果、ターフの回復は95%程度完了しました。また、今年度はバックネット付近にも芝生を張り、バックネットに近づいたことを知らせるウォーニングゾーンを設置しました。更に前年同様に芝刈り回数や施肥回数の増加を実施することで芝生の芽数を増やし、均一な芝生になるように努めました。以上の管理により、芝生の回復を図りました。</li> <li>・サンドプロ(攪拌用スポーツトラクター)や以前からあるトラクターのアタッチメントを工夫、さらにローラーを搬入して使用し、精度の高い日常管理の効率を高めて、より快適なグラウンドに仕上げる事が出来ました。</li> <li>・野球場外野芝の活性化の為、バーチドレーン作業や目砂散布を今年も2~3月に行う予定です。また、内外野境の段差解消のためにソードカッターを使用し、芝生を剥ぎ取ったのち土を鋤取り、高さの調整を行なうことで、イレギュラーバウンドを発生しないように取り組んでいます。(1月から2月予定)。</li> <li>・軟式野球場は真砂土を30t搬入し、グラウンドの改善とB面ホームベースの真砂土置き換えを行いました。このため、ホームベース付近の水はけは改良され、利便性の良いグラウンドに改善できました。また、硬式野球場と同様に2月にはバーチドレーンを含む一連の芝生更新作業を今年も行う予定です。芝生に関しては、年2回の発芽前処理と更新作業、日々の日常管理により充実したピッチが育成できたと思っています。</li> <li>・陸上競技場は今年度も20tの真砂土を搬入し、勾配の是正を行い、水たまりのできにくい面に改良しました。しかし、陸上競技場は面積が多いため、数十tの真砂土では完全な勾配是正には至りませんでした。長い年月をかけて少しずつ行っていくつもりです。</li> <li>・プロ野球の管理に携わっていた人を職員に加え、管理の品質向上を図りました。</li> <li>・テニスコートは日常管理として、小まめに点検を行い、人工芝の異常を早期発見し、可能は手直しを行っています。単純な作業ですが、利用者に少しでも快適にプレーしていただけるよう細心の注意を払っています。ただ、経年劣化による傷みは日常管理では追いつけないところまで来ています。</li> <li>・オーパスシステムによる施設予約を適切に実施しています。</li> <li>・12月に大会調整会議を行い、各施設の大会使用日の調整を実施します。(予定)</li> <li>・タイムセブン及び早朝利用の実施を行い利用者の利便性に配慮しました。</li> </ul> <p><b>【自己評価】</b></p> <p>有意な人員・必要な機材をそろえ、質の高いグラウンドに取り組みました。外野芝生の回復も95%程度は回復し、快適なコンディションと観客席からの見栄えを確保できたと思っています。今後も利用者に喜んでいただけるグラウンドを目指し、利用者の増加による久宝寺緑地の賑わいと収益の改善を目指します。</p>	S	<p>■事業実施計画書の提案を上回るレベルの高い管理が出来ている。</p> <p>○硬式野球場は、管理要領による管理頻度を大幅に上回るきめ細かな維持管理を実践することにより、レベルの高いプレーヤーが利用しても不足の無いものとなっている。</p> <p>高野連からも夏予選終盤の試合で、利用したい旨の申し出がある等、レベルアップが顕著なものとなった。</p> <p>○軟式野球場や陸上競技場の土のグラウンドや芝生地についても良好な維持管理が行われており、軟式野球場外野の芝生地を利用したサッカー教室開催を検討し、利用促進の計画を行っている。</p> <p>○テニスコートでは、サーブ箇所や定位置などの人工芝すり減りや損傷が激しく、こまめな補修が必要となる。使用するコートの運用を順番に回転することで、利用者に不便を掛けることなく、スムーズな補修作業が出来ていた。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った提案以上の管理がなされている。</p> <p>硬式野球場の芝生管理などの施設管理は、管理要領による管理頻度を大幅に上回るきめ細かな維持管理を実践しており、高野連からの評価が向上したことは高く評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(4)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊庭園管理計画書(8ヶ年)に基づき、初年度の予定を順調に執行しています。</li> <li>・今年度も新たに新品種を購入し、来年の開園時に利用者に喜んでいただけるようにしています。</li> <li>・花車での花苗販売も定着し、お客様にも好評で毎回完売しています。</li> <li>・播種した小麦は芍薬の開花期とマッチし、より芍薬を引き立たせました。今年度は新たに、開花期が重なるクレマチスをフェンス沿いに植栽しました。</li> <li>・シャクヤクの魅力をアピールするイベントとして、母の日のシャクヤク切り花配布、シャクヤク専門家による講習会(5月開催)、ライトアップ夜間特別開園&amp;ジャズライブ、バイオリン・お琴演奏会を今年も開催し、大変好評でした。さらに、フラワーアレンジメント講習会を開催し多くの方に参加いただきました。ただし、野点は雨のため中止しました。</li> <li>・ポスター(B2サイズ)は、民間施設(観光センター、アリオ八尾)、各駅で掲示しました。また、阪堺線の天王寺駅、地下鉄喜連瓜破・出戸・長原、近鉄藤井寺駅に掲載しました。</li> <li>・インターネットでの告知・広報(久宝寺緑地HP・FB、大阪府FB、八尾市HP)と地元FM局での放送も行いました。また、読売新聞にも掲載していただきました。</li> <li>・今年も花だより(近鉄広報誌)に芍薬園を掲載していただきました。また、近鉄の駅に張り出している花だよりのポスターにも掲載していただきました。</li> <li>・シャクヤク鉢の展示については、ラッピングした鉢を美しく飾ることができ、会期中に1度交換し、庁内でも好評でした。</li> <li>・シャクヤク鉢の展示(大阪府庁、八尾市、平野区、最寄駅などに展示)</li> <li>・FBへの投稿及びツイッターによるシャクヤク園の開花状況の情報発信</li> <li>・シャクヤク管理台帳および管理カルテを作成し、品種の管理、データの蓄積に努めました。</li> <li>・スポーツハウスの有効利用として、開園時のシャクヤク写真を公募し、シャクヤク写真展を開催しました</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>今年度も、照明デザイナーによる夜間照明で、ライトアップした芍薬を、多くの来園者楽しんでいただきました。音楽とのコラボレーションも大変好評で、幻想的な雰囲気の中、皆様に喜んでいただきました。また、園場に定植した芍薬の苗も順調に生育し、切り花等のイベント使用に十分提供できるようになりました。最後に、自然に優しい工法として、ヨーグルト菌・納豆菌に加え、カリグリーンによるうどんこ病対策実験も2年目を迎え、来年度以降に可能性の実証を行います。</p>	S	<p>■事業実施計画書の提案を上回るレベルの高い管理が出来ている。</p> <p>○シャクヤクの特性を理解した独自の管理計画を作成、実践することにより、貴重種である肥後シャクヤクや和シャクヤクが増えてきている。</p> <p>○シャクヤク植栽ブロックの植え替えローテーションを調整し、株分け・植替え時のボリュームが少なることを抑えることにより、シャクヤク園全体の景観維持が図られた。また、品種による開花時期の違いを把握して配植することで、長い期間見ごたえのあるシャクヤクを楽しむことができた。</p> <p>○シャクヤクの開花は、その時期が限られている。過去の経験に基づき適切な時期に情報提供を、多様な方法により提供することができていた。また、駅や公共機関に展示する鉢花はビニールハウスで開花調整をするなど、タイムリーなPRができた。</p> <p>○開花期間中には照明の専門家が演出したライトアップを実施すると共に、音楽演奏との共演により多くの来園者を集めることができた。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされており、かつ、実施計画書の内容以上の成果を上げている。</p> <p>シャクヤク園では専門技術者による独自性の高い管理を遂行している点や、開花期間中に照明の専門家が演出したライトアップを実施すると共に、音楽演奏との共演をするなど、多くの府民に観賞の機会を提供できたことは高く評価できる。。引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
		重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花の広場は、色彩や遠近感、ボリューム感を考慮して5ヶ年の樹木(花木)植栽計画に従って花木の更新を実施</li> <li>・風の広場はユニバーサルデザインの花壇エリアであるため、園芸療法的な要素を取り入れて植栽した</li> <li>・花の道(中央広場)は、久宝寺緑地のシンボリックな場所であるため、7年間で土壌改良、樹勢復元を目指す。台風で倒れたユリノキの伐採等、改修に着手した。</li> <li>・久宝寺花壇は計画通りに花苗の植え替えを実施</li> <li>・水辺広場に関して年間管理計画を作成し、雑草防除・間引き・花柄摘み・施肥を計画に基づき行い、代掻き作業を行うと同時にアオミドロの除去を進めた。また、植栽されたときに付着していたと思われる外来種のタイワンタニシの駆除も頻繁に行っている。オーバーフロー口の嵩上げを施工したが、利用者により破壊された。来年度にもう一度施工予定。</li> <li>・ボランティア花壇 ボランティア団体による植込みを今年度2回実施していただいた。</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>台風21号の被害で樹林帯は甚大な以外を受け、復旧作業に多数の工数を取られる中、花壇の植栽についてはおおむね計画通りに進めることが出来た。</p>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○花の広場はボリューム感、風の広場は落ちついた雰囲気の花壇が造られており、シャクヤク園に次ぐ景観スポットになっている。</p> <p>○水辺の広場では、種々の水草が植えられている。水草と雑草の区別が分かり辛く、手入れを怠ると雑草が繁茂してしまうが、小まめな維持作業により、水草の生育が図られている。</p>	A

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心字池 <ul style="list-style-type: none"> <li>・池の水質浄化のため養魚用水車を2基設置し今年度も引き続き稼働</li> <li>・夏季の水質維持のため、夜間に水車を回す等、状況に合わせて柔軟な維持管理を行った。</li> <li>・どび流しは本年度実施予定であったが、台風21号被害の復旧を優先し、中止した。</li> </ul> </li> <li>●自然学習ゾーン <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人樹木・環境ネットワーク協会と連携し、北地区樹林地(自然学習ゾーン)の樹木調査および樹林地の植生や生き物の多様性に配慮した再生、および観察路の設置の計画を策定した。しかしながら、台風21号により、自然学習ゾーンの樹林帯は甚大な被害を受けた。倒木により樹木が失われ、日照の環境も大きく変化した。環境の変化を樹木・環境ネットワーク協会と調査し、次年度からの自然環境再生計画、自然学習ゾーンの整備計画を見直す予定。</li> <li>・昨年度に引き続き、久宝寺緑地で見つかったカブトムシの幼虫を成虫に育て今年度は園内に放中した。また草花調査、自然観察会を行い、自然学習ゾーン再生PJとして、自然環境に近い林にするため、間伐体験や昆虫の寝床づくりなど、府民参加型による自然学習ゾーンボランティア活動を行った。</li> <li>・レッツ久宝探検隊による自然学習の取り組み(月1回のイベント実施、自然学習ボランティア活動)</li> </ul> </li> </ul> <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然学習コーナーを「モッパちゃんの森」に観察路を設ける計画は、コースの設定や、案内板の配置など、具体的な実行計画に着手していた。台風により計画は見直しを余儀なくされたが、立案までは計画通り進めることが出来た。</li> </ul>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○心字池の水質改善は、養魚用水車を運転させる時期や時間を工夫することで水質改善に繋がっている。</p> <p>○北地区樹林地のうち、自然環境維持区域である自然学習ゾーンの樹木は「クヌギ」がほとんどのため、台風21号による倒木や枝折れ等の被害が激しく9月以降の観察イベントなどができなくなった。当該樹林地内の片づけが完了すると、この区域の林層が密生林から疎林に大きく変化すると考えられるが、自然学習活動で連携している「環境ネットワーク協会」と見直す計画を立てる必要があることを把握している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>心字池の水質改善は、養魚用水車を運転させる時期や時間を工夫することで水質改善に繋がっている点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備点検については年間設備点検計画を作成。計画どおり実施した。</li> <li>・隔週で工程会議と責任者会議を開催し、毎日の巡視結果の点検、瑕疵の早期発見や、安全対策を協議し、早期対応を行った。</li> <li>・公園職員以外のものによるインスペクションを月1回実施し、利用者目線での改善必要箇所を洗い出し、改善した。</li> <li>・事故事件・苦情要望に関しては、報告書を速やかに作成し原因追及を行うことによる再発防止に努めた。</li> <li>・八尾・東大阪・平野警察署と連携を密にし、放置・盗難車両への迅速な対応と巡視強化等による事故防止に努めた。</li> <li>・遊具の日常点検・定期点検(月一回)・精密点検を実施。専門業者と協議して、事故の未然防止に努めた。補修についても迅速に対応した。</li> <li>・子供を対象とした楽しみながら遊具の利用について学ぶ「遊具レンジャー」実施(3月実施予定)</li> <li>・バリアフリーチェックを月一回実施。(ハートフルゲート点検整備・多目的トイレ点検、園内ハザードや不法投棄物等の点検)バリアフリーチェックには、公園スタッフを1名参加させ、巡視の視点等の研修を兼ねて行っている。</li> <li>・あんまちメールに登録し、近隣における犯罪についての情報把握に努めた。</li> <li>・月に1度の安全衛生協議会を立ち上げ、久宝寺緑地と住吉公園を交互にパトロールし、公園内の安全確保を強化しました。</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な安全対策をできるよう安全衛生協議会を立ち上げ、職員間の情報交換を行い職員の安全管理意識の醸成につとめました。また、関係機関(利用者・専門業者・警察)との連携を密にし、防犯上の巡回を増やしていただくなど、安全を確保できた。</li> </ul>	A	<p>■事業実施計画書の提案に沿った管理が出来ている。</p> <p>○公園には様々な施設が設置されている。それぞれの施設に対応した点検を適切・確実に行うことができている。また、直営作業による施設の塗装作業、遊具周囲の不陸補修、側溝蓋の更新、台風後危険箇所や利用可能箇所の情報提供や表示などが適時行われており、施設の長寿命化、景観向上、安全確保が図られた。</p> <p>○公園事務所に赴いた時々に、よくミーティングが開かれており、安全管理意識を強めるための意思疎通が、図られていると感じられる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>遊具等、それぞれの施設に対応した点検を適切・確実に行うことにより異常箇所を早期発見し、直営作業による施設の塗装作業、遊具周囲の不陸補修、側溝蓋の更新、台風後危険箇所や利用可能箇所の情報提供が適時行われており、施設の長寿命化、景観向上、安全確保が図られた点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>久宝寺緑地での国際規格ISO22301(事業継続)の認証を更新した。(1月15日・16日)</li> <li>今年度も引き続き認証取得予定(審査予定1月18日)</li> <li>非常時用の備品調達(全職員が非常時に3日間業務を継続できる食糧を調達した)</li> <li>防災倉庫の整備(備品リスト作成と備品の更新)</li> <li>災害時の燃料として園内の剪定枝等の有効活用するため、薪置き場に薪を備蓄</li> <li>2018中河内防災フェア×イザ!カエルキャラバン!in久宝寺緑地でイザ!カエルキャラバン!の開催、久宝寺緑地防災模型を大阪府に貸し出した。</li> <li>大阪府防災訓練に参加(9月雨天中止・1月実施予定)</li> <li>防災用に購入したテント等はイベント等で日常的に利用し、危急の時に速やかに設営できるようにしている。</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>久宝寺緑地が全国初でISO22301を取得し、全国の防災公園のモデルとして取組み、防災知識の啓もう活動として、中河内防災フェアで、イザ!カエルキャラバン!を開催した。職員の防災時の危機管理意識の高まりにつながっている。</p> <p>今年度は、日本防災士会 大阪府支部との連携や、ペットの同行避難のための啓発活動を行うNPO法人との連携など、防災拠点としてのソフト面での充実を目指す活動を開始した。</p>	A	<p>○危機管理体制の意識が非常に高く、他の公園では取り組んでいないISO認証を毎年更新している。災害訓練においても毎回新しい課題を提起して、職員全員が真剣に取り組んでいる。</p> <p>また、非常時用の食料や備品の購入、各防災ボランティア団体との連携、防災フェアやカエルキャラバンでの啓発活動を行い、発災時の対応に備えていることは高く評価できる。</p> <p>○水防災時の対応として、常に気象情報の把握に努め、土木事務所からの非常連絡を受ける前に職員の配置が迅速に行われた。また、情報連絡も随時行われ、着実な対応ができていた。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされており、かつ、実施計画書の内容以上の成果を上げている。</p> <p>危機管理体制の意識が非常に高く、他の公園では取り組んでいないISO認証を毎年更新している点、災害訓練への真剣な取り組み、各防災ボランティア団体との連携、非常時用の食料や備品の購入、防災フェアやカエルキャラバンでの啓発活動を行い、発災時の対応に備えていることはなどは高く評価できる。</p> <p>引き続き、危機管理体制の維持・充実に努力されたい。</p>
(5)府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みどりのおおさか推進計画の推進</li> <li>みどりの風を感じる大都市・大阪実現に向けた協力としてみどりの日のイベントの実施(バナ苗配布)</li> <li>笑働OSAKAへの協力(「中環をきれいにする日」に参加協力(ただしH30年度は雨天のため中止)</li> <li>中河内防災フェアを大阪府八尾土木事務所と共催。チラシ、ポスター、のぼりの作成、備品提供(11/17開催)</li> <li>エル・チャレンジとの連携による工賃向上計画推進事業への協力(印刷物の発注、売店の運営依頼、障害がいの者の就労訓練として一部清掃業務委託)</li> <li>久宝寺緑地ヒーリングガーデナークラブの支援(広報や園内活動支援)</li> <li>青少年サポートセンター花壇ボランティア受け入れ(11/10参加者32名)</li> <li>「都市のバリアフリー化の推進」(月1回のバリアフリーチェックによる改善など、園内のバリアフリー化を推進)</li> <li>「大阪府生き物と触れ合える都市公園計画」への推進活動(レッツ久宝探検隊プログラム、自然学習ゾーンや心字池の取組みを実施)</li> <li>ボランティアへの支援として、プロジェクターやスクリーンが常時貸し出せるよう設置</li> <li>大阪ピンコロクラブの運動教室の指導員養成講座を開催し、新たな指導ボランティアの育成を支援。</li> <li>久宝寺緑地サポーターズシステムの充実。現在登録者13名と1団体。</li> <li>剪定枝をチップ化したものやたい肥化したものを無料配布</li> <li>園内に剪定した枝の切り株を利用して作ったクラフトを毎月ごとに置き、季節感の演出。</li> <li>各家庭で不要になった園芸用土を回収することによる、土の不法投棄削減と、リサイクル。</li> <li>生物多様性普及啓発キャンペーンに参加。</li> </ul> <p>【自己評価】</p> <p>中河内防災フェアへの開催や、大阪府生き物とふれあえる都市公園計画として自然学習ゾーンや心字池での取り組みなど、提案事項について、概ね計画を進めることができた。</p>	A	<p>○さまざまな府施策への協力、参加、実施ができています。府が発注する工事や作業にも管理者意識を持って対応して貰っているため、スムーズな園内管理を図ることができました。</p> <p>○条例改正を検討する時に、いろいろな基礎データの編集と検討を行って府に提出している。また、改正時に発生する問題点などを提案している。</p>	A	<p>基礎データの編集・検討を行うなど、府の施策に積極的に協力し、地域や各種団体と連携した適切な運営管理に取り組んでいることは評価できる。</p> <p>引き続き、良好な運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】 植物管理については満足度90%を超える高い評価をいただいています。気になる点としては、施設管理の遊具やベンチなどが古くなっているため、ペンキの剥がれ等が目立ってきました。また、サービスについては、売店などのサービス施設の満足度が低いと思われます。 遊具やベンチ、駐車場施設などの剥がれが目立つ分については、順次ペンキを塗り替えてきました。 売店については、現在陸上競技場前売店を閉めています、営業再開に向けて折衝中です。</p> <p>【自己評価】 植物管理や施設管理については、大変高い評価を受けており、感謝しています。 しかしながら、施設管理の便所清掃やペンキの剥がれについては、改善に向けて継続的な対応が必要と考えています。 今後とも満足度を継続していただけるよう取り組みたいと思います。 売店などのサービス施設については、来年4月営業再開に向け、具体的な話を進めています。</p>	A	<p>○アンケート結果では、「全体的な満足度」が1.6点であった。 ○植物管理面において9割以上の方が「やや満足」以上と回答しており、特に花壇の手入れにおいて「満足」の方が7割以上と高評価である。 ○施設管理面では、ゴミの少なさや清掃の行き届きで、8割以上の方が「やや満足」以上と回答した。 ○サービス面では、高齢者や乳幼児への配慮、職員の対応で「やや満足」以上が8割以上となっているが、売店などのサービス施設、イベントの種類や数、ホームページでの案内で「やや満足」以上の方が6割以上とやや低くなっている。 ○各項目の満足度が1.2~1.6と、ハイレベルな運営がなされていると評価できる。売店などのサービス施設に関する評価のみ1.0を切っているのが今後、向上を目指してもらいたい。</p>	A	総合的な満足度は良好であり、適切な維持管理に取り組んでいると評価できる。 サービス施設の充実など、公園利用者の更なる満足度向上に向け、引き続き適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	<p>●前年度アンケート結果のうち、特出するものは以下の項目のとおりです。 ・まいまい広場やもくもく広場が禁煙エリアであることが周知されていない。 ・北地区に売店が無く、第2駐車場売店も稼働していないため、売店施設が十分でない。 ・ホームページの内容が見づらくなっていないか</p> <p>【取組内容】 ・まいまい・もくもく広場共に禁煙区域である注意看板を設置し、啓発を行いました。 また、巡視での注意喚起も強化しました。 ・北地区にコンビニが開店し、併設したインフォメーションコーナーにおいて授乳室の設置やワークショップを開催したことで、幅広い世代の交流の場となり、好評となっています。 ・ホームページについては、順次改訂を図っています。 園内で新規開設された水辺の広場やローソン、AEDの設置箇所表示、便所の障がい者対応施設表示など、今年度園内サインの見直しを行っており、この完成を待ってホームページのレイアウトも見直します。</p>	A	<p>○禁煙対策について、禁煙エリアで喫煙者を見かけることがなくなり、効果があったものと思われる。 ○売店について、便益施設(ローソン)は、沿道と公園側とにそれぞれ出入口があるが、公園側からの利用者も多く、満足度向上につながっている。インフォメーションコーナーについても、授乳室の設置やワークショップを開催したことで、常に利用者がある状態となり、コミュニティ形成の一助となっているところも評価できる。 ○ホームページについて、昨年より改善が見られた。常に利用者目線で分かりやすいホームページを目指してもらいたい。</p>	A	禁煙対策について、効果があったものと思われる点や、コンビニ内のインフォメーションコーナーの設置、ホームページの改善など幅広い利用者に向けた取り組みは評価できる。 引き続き、利用者の満足度の向上に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>・公園入口ゲートボール開放カ所増設実験 当事者バリアフリー踏査の結果を踏まえ、園内に2か所から、北地区2か所、中地区、東地区1か所ずつの計4か所に増設した。バイクの乗り入れの増加は顕著ではない。公園利用者からは入りやすくなったと歓迎の意見をいただいた。</p> <p>・自転車シミュレータによる、自転車事故防止、安全運転の啓発 自転車で来援する利用者は多く、おもにこどもを対象に啓発活動を行った。</p> <p>・伐採木の利用 台風により倒れた木の切り株や枝を使い、サンタクロースや、来年の干支づくりなど、公園主催のワークショップの材料として活用した。</p> <p>・インターシップの受け入れ 社会貢献の観点から、学生2名の10日間のインターシップを受け入れた</p> <p>・防災士会との連携開始 広域避難場所としての機能を充実するため、避難者の誘導や様々な介助を支援してもらおうべく、日本防災士会大阪府支部と、防災訓練の共同で実施する予定。</p> <p>・FreeWifi設置 広域避難場所として災害発生時に、避難者自身の情報収集、インターネットによる連絡手段を確保するため、公園インフォメーションにFreeWifiを設置する機材を準備した。設置マニュアルも準備し、だれでも設置できるように準備した。</p> <p>・公園ワークショップ 公園インフォメーションでワークショップを開催した(11月までに8テーマ、14回開催済み)。また、5月27日には公益社団法人日本インテリアデザイナー協会、大阪椅子張技能士会の主催による外部団体のワークショップも開催した。</p> <p>【自己評価】 提案事項以外にも、久宝寺緑地の特徴に沿って、創意工夫を凝らし、機能を充実させる努力をした。</p>	S	<p>○コンビニ内に設置されたインフォメーションコーナーでは、防災公園のPRやみどりに関する相談対応が行われ、子育て支援や障がい者支援も充実している。これらに加えて様々なワークショップが開催されている。コンビニという身近な施設であり、公園に散策に来られた方もちよつと立ち寄って参加できるなど、大変好評なものとなっている。</p> <p>○上記以外でも公園入口ゲートボールの実験解放、自転車シミュレータによる啓発、切り株アートによる飾り付け、インターシップ生徒受け入れなど、公園の特徴に沿った様々な取り組みができていた。</p>	S	<p>コンビニ内に設置されたインフォメーションコーナーの評価が高く、公園入口ゲートボールの実験解放、自転車シミュレータによる啓発、切り株アートによる飾り付け、インターシップ生徒受け入れなど、公園の特徴に沿った様々な取り組みが行われている点は高く評価できる。</p> <p>引き続き、新たな取り組みを開発しながら来園者の満足度向上に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】</p> <p>□台風21号(平成30年9月4日)、その後の台風24号(平成30年9月30日)により、園内は甚大な被害を受け、有料施設の破損による期間閉鎖や、倒木・枝折れ被害によるイベントの中止およびBBQ利用禁止など、収益減少に陥る要因となりました。現時点での利用料金収入は、想定収入額の約14%減少となりました。</p> <p>【台風被害による有料施設の閉鎖】</p> <p>◆駐車場(第1駐車場:9/5~9/14まで閉鎖、第2・第3駐車場:9/5閉鎖)</p> <p>◆野球場(9/5~9/11まで閉鎖)</p> <p>◆軟式野球場(A面:9/5~10/2まで閉鎖、B面:9/5~10/2まで閉鎖)</p> <p>◆テニスコート(コート①~⑥:9/5~9/6まで閉鎖、コート⑦:9/5~11/30まで閉鎖、コート⑧:9/5~9/22まで閉鎖)</p> <p>【台風被害によるイベント等の中止】</p> <p>◆八尾河内音頭まつり</p> <p>◆ハロウィンイベント</p> <p>◆ノルディック教室、レッツ久宝探検隊、大阪ピンコロクラブ</p> <p>【行楽シーズンにおけるBBQ利用禁止】</p> <p>◆9/5~11/23までファミリー広場利用禁止(11/24より再開)</p> <p>◆バーベキュー一部有料化の延長(9/1~10/31まで予定していた一部有料化が中止)</p> <p>□自主事業として提案した「バーベキュー利用者へのレンタル事業」は、利用者ニーズやバーベキューマナー向上に取り組むため、「バーベキュー一部有料化」に変更しました。利用者の評価も得たところではありましたが、ファミリー広場利用禁止等の影響により、今年度は想定収入の約38%減少となりました。</p> <p>□自主事業として提案した「ノルディックウォーキング用具の販売」については、現時点で約3倍の伸びとなっています。また、「久宝寺緑地プールコインロッカー」はプール利用料金に比例して収入見込額の約82%、「スポーツハウスのランニングステーション事業」は収入見込額の約63%となっており、いずれにしても今年度の自主事業の収益を府民サービスへ還元することは難しい状況であり、管理費に充当する結果となっています。</p> <p>□関西電力線の工事に伴う第1駐車場の利用料金損害充当金として収入があったため、今年度の厳しい経営状況の中での収入源になりました。</p> <p>□野球場等のスポーツ施設、水辺広場、高木等の樹木の管理には、管理レベル以上の管理に取り組むつつ、予算を睨みながら、外注委託、機械化を図ることで実現しています。とくに高木等の樹木管理においては、台風21号の被害を教訓として、管理レベル以上の管理に取り組み、災害に強い緑地づくりに取り組みます。</p> <p>□修繕費は八尾土木事務所と定期的に協議を行い、概ね計画どおり遂行しています。</p> <p>【自己評価】</p> <p>求められている管理レベル以上の維持・管理につとめました。</p> <p>野球場は、品質向上に取り組むことでファンを増やし、利用料金収入の増額につとめました。更に独自で使いやすく安価な器具を作成し、作業に当たっています。今年度は高野連と協議を行い、とくに要望の多かった内外野をつなぐ通路を設置することで、観客動員数の多い試合を誘致する事が出来ました。更に独自の試みとして、キャッチャー用のウォーニングゾーンを設置しプレーヤーに安全に試合をしていただける様に試みるなど、サービス向上と収益増加に向けて取り組んでいきます。</p> <p>公園管理における収益事業は、気象変動等天災による影響が大きく、今後、台風21号のような大型規模の暴風雨が起ることは大いに予測できます。今年度は、これまで8年間の管理実績におよぶリスク対策引当金として本社から補填し、管理運営のレベルを維持することも考えています。また、利用料金の想定収入額の実績との差異を最小限にとどめるため、樹木管理の適正化により公園管理のリスク対策に取り組みます。</p>	A	○老朽化した施設修繕の増加や資機材の購入、台風21号の被害に伴う経費支出、天候不順や災害による収入減等の状況を工夫し、収支計画に対して概ね適正に執行された。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【久宝寺緑地】 評価委員会の指摘・提言
(2) 安定的な運営が可能となる 人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<b>【実績】</b> 総括管理責任者(1P) 副総括管理責任者(1P) 運営管理副責任者兼受付事務副責任者(1P) 事務所職員(2P) 施設窓口(1P) スポーツハウス職員(1P) 維持管理業務責任者(1P) 巡視点検職員(4P) プール管理者(1P) プール水面監視業務責任者(1P) プール窓口職員(1P)、プール水面監視員(8P)(繁忙期14P)、医務業務(1P)	A	○事業計画書以上の人員配置があり、適切な維持管理が行われた。	A	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	<b>必置資格者</b> 防火管理者・甲種(1名) 防火管理者・乙種(1名) 一級造園施工管理技士(2名) 二級造園施工管理技士(2名) 第三種電気主任技術者(関西電気保安協会へ委託) 危険物取扱者・乙種4類(1名)	A	○事業計画書に計画された資格者以外に、各作業に応じた資格者を配置することにより、適切な維持管理が行われた。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。 (外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	<b>【実績】</b> 11月4日、台風で被害を受けた樹木の剪定作業中の職員が、チェーンソーの刃で左手甲を損傷した。 11月13日、再発防止のため、事故の原因説明と、安全確保の方法について、チェーンソー作業に従事する職員に対して、安全講習を実施した。	<b>【自己評価】</b> 連日の台風21号被害復旧作業で、疲れや慣れから思わぬ油断が発生した可能性も考えられる。事後の安全講習にて、安全作業についての認識を再徹底した。	B	○台風で大量に発生した倒木被害処理のため、作業が長期に亘っている。このため同様の作業が続くことに起因した事故が起こってしまった。 事後反省と再発防止のため従業員に対して安全講習会を行い、災害防止に取り組んだ。	A
(3) 安定的な運営が可能となる 財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	<b>【実績】</b> 特に問題はありませぬ。	A	○適正に運営されている。	A	財政状態はおおむね良好であるが、直近に営業利益と営業CFがマイナスである規模の小さい構成団体がある。